

日本英文学会第88回大会プログラム

時：2016年5月28日（土）・29日（日）

所：京都大学吉田キャンパス（京都市左京区）本部構内・吉田南構内

第一日 5月28日(土)

（受付は正午より吉田南構内・総合館・共北1階エレベーター前にて。受付では年会費の納入はできません。）

開会式 午後1時より（本部構内・百周年記念ホール） 司会 京都大学教授 水野 眞 理
□開会の辞 会長 佐々木 徹
□挨拶 京都大学大学院文学研究科長 平田 昌 司
□第38回新人賞選考結果・2015年度優秀論文賞報告 編集委員長 今 仁 生 美

研究発表 第1発表 午後1時45分～2時25分 第2発表 午後2時30分～3時10分
第3発表 午後3時20分～4時00分 第4発表 午後4時05分～4時45分

第一室（共北31講義室）

司会 福岡大学准教授 David Farnell

1. “Here be Monsters”

Gothic Pastoral Landscapes in New England

昭和女子大学専任講師 Samantha Landau

2. 喪失のフロンティア

“Huck Finn and Tom Sawyer among the Indians”における不在の身体

慶應義塾大学大学院生 細野 香 里

3. 隠喩としての獣

*The Bostonians*における危険の表象

司会 神戸市外国語大学教授 難波江 仁 美

大阪大学非常勤講師 高橋 信 隆

4. For Giving

ヘンリー・ジェイムズ「死者の祭壇」における贈与について

國學院大学兼任講師 加 茂 秀 隆

第二室（共北32講義室）

司会 大阪府立大学教授 相 田 洋 明

1. Sanctuaryの『オリジナル版』と『改訂版』に於けるNarcissa Benbow Sartorisについて

東京都立産業技術高等専門学校准教授 海 上 順 代

2. 真正性の衝突

The Federal Writers' Projectの記録した元・奴隷の声と*Absalom, Absalom!*の描く奴隷の声

首都大学東京助教 山 根 亮 一

- 司会 上智大学教授 飯 野 友 幸
3. 奪われた臓腑
 テイモシー・ドワイトの詩『グリーンフィールド・ヒル』(1794)とインディアン捕囚体験記
 慶應義塾大学大学院生 小 泉 由美子

4. 【招待発表】
 あのIgnatowをもう一度
 京都産業大学客員教授 千 石 英 世
-

第三室 (共西 31 講義室)

- 司会 中部大学准教授 柳 朋 宏
1. envyはなぜ二重目的語構文に生じることができるのか
 大阪市立大学大学院生 辻 早代加
2. 空の補文標識の歴史的発達について
 名古屋大学大学院生 近 藤 亮 一
-

- 司会 名古屋大学教授 田 中 智 之
3. 英語助動詞の補部構造の変遷についての一考察
 古英語従属節における動詞群語順を中心に
 筑波大学大学院生 長 田 詳 平
4. 【招待発表】
 Self- の存在意義
 東京女子大学教授 小 倉 美知子
-

第四室 (共西 32 講義室)

- 司会 同志社大学准教授 星 英 仁
1. 否定繰り上げとMoodP
 東北大学大学院生 中 島 崇 法
2. Tough構文に於ける空演算子移動の特性と格／時制素性の内部構成
 沖縄国際大学准教授 前 澤 大 樹
-

- 司会 群馬大学准教授 草 薙 優 加
3. ワールド・カフェで短編小説を読む
 読書活性化に資する英語多読指導法
 鶴見大学准教授 深 谷 素 子
-

- 司会 上智大学教授 新 井 潤 美
4. 【招待発表】
 見えているのか、いないのか
 学習院大学教授 真 野 泰

SYMPOSIA (午後1時45分 - 4時45分)

第一部門 (共北 25 講義室)

演劇制作の現場から

シェイクスピアと初期近代演劇の「共作」

司会・講師
講師
講師

慶應義塾大学教授
九州大学教授
京都大学准教授

英 知 明
太 田 一 昭
廣 田 篤 彦

第二部門 (共北 26 講義室)

近代英国とLiterary Tourism

多様な文学受容と文化的アイデンティティの視点から

司会・講師
講師
講師
講師

青山学院大学教授
学習院大学准教授
和歌山大学准教授
下関市立大学教授

松 井 優 子
吉 野 由 利
桐 山 恵 子
水 野 祥 子
(近現代イギリス史)

第三部門 (共北 27 講義室)

近代イギリスのチャリティを読む

司会・講師
講師
講師
講師

愛知県立大学教授
東京女子大学教授
茨城大学准教授
東洋大学准教授

松 本 三 枝 子
坂 下 史
(西洋史学)
市 川 千 恵 子
井 上 美 雪

第四部門 (共北 28 講義室)

21世紀のイギリス小説が問う記憶と歴史

司会・講師
講師
講師
講師

慶應義塾大学教授
成蹊大学教授
東京大学教授
関西大学准教授

河 内 恵 子
遠 藤 不 比 人
田 尻 芳 樹
板 倉 巖 一 郎

第五部門 (共北 37 講義室)

Chaucerとヨーロッパ大陸の影響

司会
講師
講師
講師
講師

広島大学名誉教授
岡山理科大学教授
豊橋技術科学大学元教授
広島大学准教授
関西大学非常勤講師
大阪商業大学元教授

地 村 彰 之
西 村 政 人
大 野 英 志
浅 香 佳 子
笹 本 長 敬

第六部門 (共北 38 講義室)

様態動詞と結果動詞

司会・講師	神戸学院大学准教授	出水 孝典
講師	龍谷大学准教授	五十嵐 海理
講師	京都産業大学助教	白 杵 岳
講師	神戸大学研究員	森 下 裕三

第二日 5月29日(日)

(受付は午前9時30分より吉田南構内・総合館・共北1階エレベーター前にて。受付では年会費の納入はできません。)

研究発表 第1発表 午前10時00分-10時40分 第2発表 午前10時45分-11時25分
第3発表 午前11時35分-午後0時15分 第4発表 午後0時20分-1時00分

第五室 (共北 31 講義室)

- 司会 成城大学短期大学部名誉教授 池 上 恵 子
- The Wife of Bathの自伝的語り
*The Book of Margery Kempe*との比較を中心に
立教大学大学院生 濱 田 里 美
 - 【招待発表】
Translation and Transformation in Caxton's *Golden Legend*
Insearch, University of Technology Sydney John Scahill
-
- 司会 奈良女子大学准教授 西 出 良 郎
- アクションの修辞学
弁論術とシェイクスピア演劇の台詞
福岡大学教授 鶴 田 学
 - イリリアの宦官
『十二夜』とオスマン帝国
同志社大学教授 勝 山 貴 之

第六室 (共北 32 講義室)

- 司会 専修大学教授 末 廣 幹
- Westward Ho*が提示するロンドンの経済構造
妻の出奔がもたらす夫のアイデンティティの危機
京都大学大学院生 小 嶋 ちひろ
 - 裏切り者の処世術
Davenantの*Gondibert* (1651) と *The Siege of Rhodes* (1656)
慶應義塾大学大学院生 大 島 範 子
-
- 司会 秋田大学教授 佐々木 和 貴
- ファニーの憂鬱
ギャリックとコールマン共作『秘密結婚』の女性表象
東京女子大学研究員 撫 原 華 子
 - 発表なし

第七室（共西 31 講義室）

- 司会 青山学院大学教授 伊 達 直 之
1. 機械仕掛けの魂
‘Sailing to Byzantium’と能へのまなざし 東京大学大学院生 柿 原 妙 子
2. 「すべての矛盾が存在する場所」
デヴィッド・ガスコインにおける形式のユートピア性 マンチェスター大学大学院生 星 野 真 志
-
- 司会 佛教大学教授 栗 野 修 司
3. “This point in space”
Scale in Thomas Hardy’s Poetic Wessex 東京女子大学准教授 Neil Addison
-
- 司会 鳥取大学教授 和 田 綾 子
4. 【招待発表】
“somewhat in the Shandean vein”
Blakeの“An Island in the Moon” 宮城学院女子大学特任教授 鈴 木 雅 之

第八室（共西 32 講義室）

- 司会 東京大学准教授 武 田 将 明
1. 【招待発表】
スウィフト、アイルランド、愛国心
『ドレイピア書簡』を中心に 学習院大学名誉教授 塩 谷 清 人
-
- 司会 東京理科大学教授 松 本 靖 彦
2. ロマン派からの「遺産」
*Sketches by Boz*と*Elia*におけるロンドンの現在と過去の情景描写について 京都大学大学非常勤講師 村 上 幸 大 郎
3. 『失われた世界』以前の失われた身体
世紀転換期の〈恐竜〉物語における巨獣の想像的身体について 一橋大学大学院生 南 谷 奉 良
-
- 司会 青山学院大学准教授 田 中 裕 介
4. 事実を融解する想像的文学(imaginative literature)
Walter Paterの‘A Prince of Court Painters’ 武庫川女子大学大学院生 川 島 彩 那

第九室（共西 41 講義室）

- 司会 福岡大学准教授 福 原 俊 平
1. キプリングの変容する女性登場人物に関する一考察
第一次世界大戦を背景とする作品を中心に 東京理科大学教授 松 本 和 子
-
- 司会 熊本県立大学准教授 水 尾 文 子
2. Kiran Desaiの*The Inheritance of Loss*における風景と自然
一橋大学大学院生 橋 本 智 弘
-
- 司会 慶應義塾大学教授 武 藤 浩 史
3. 「間違い」だらけの地獄の説教と「狡猾な」ステューヴン／ジョイスの戦略
『若き日の芸術家の肖像』第3章再読 早稲田大学大学院生 小 林 広 直

4. 【招待発表】

D. H. Lawrenceにおける「触覚」

「見えない世界」への探求

愛知学院大学客員教授 鈴木俊次

第十室（共西 42 講義室）

1. 第二次世界大戦期のラジオとJames Hanley

No Directions (1943) を中心に

司会 津田塾大学准教授 秦邦生

慶應義塾大学大学院生 永嶋友

2. 【招待発表】

見るまえに心は孤独なままで跳べ

イギリス詩人W・H・オーデンの実存の町ニューヨーク

同志社大学教授 圓月勝博

3. Kazuo Ishiguroの*The Unconsoled*をシティズンシップ小説として読みほどく

司会 京都外国語短期大学准教授 莊中孝之

千葉工業大学准教授 三村尚央

4. カズオ・イシグロの「喪の作業」

東京女子大学教授 原英一

SYMPOSIA（午前 10 時 00 分 - 午後 1 時 00 分）

第七部門（共北 25 講義室）

文学／映像における〈情動〉の再定位

司会・講師 鹿兒島大学教授 竹内勝徳
講師 日本大学教授 横田正夫
(心理学)
講師 成蹊大学教授 庄司宏子
講師 立教大学教授 新田啓子

第八部門（共北 26 講義室）

ディキンソンと戦争と政治

他作家との比較をまじえて

司会・講師 駒澤大学教授 東雄一郎
講師 早稲田大学非常勤講師 金澤淳子
講師 明治大学准教授 梶原照子
講師 亜細亜大学講師 藤村希

第九部門（共北 27 講義室）

メディア、帝国、19世紀末アメリカ

司会・講師 関西学院大学教授 塚田幸光
講師 尚綱学院大学准教授 中山悟視
講師 神戸女学院大学准教授 高村峰生
講師 日本大学教授 宗形賢二
講師 秋田大学教授 村上東

第十部門（共北 28 講義室）

中世頭韻詩の通時的・共時的研究の現状と課題

司会・講師	大東文化大学教授	鈴木敬了
講師	筑波大学名誉教授 ・聖徳大学教授	藤原保明
講師	国際基督教大学教授	守屋靖代
講師	仙台大学教授	鎌田幸雄

第十一部門（共北 37 講義室）

統辞法の原始演算とインターフェイス

司会・講師	上智大学准教授	加藤孝臣
講師	北九州市立大学教授	葛西宏信
講師	日本大学助教	成田広樹
講師	三重大学特任講師	刺田昌信

第十二部門（共北 38 講義室）

英語力向上と文学教材

バランスの取れた授業実践を目指して

司会・講師	日本女子大学教授	佐藤和哉
講師	摂南大学教授	齋藤安以子
講師	東京理科大学講師	北和丈
講師	岡山大学准教授	那須雅子

特別講演 午後 1 時 45 分～3 時 45 分（本部構内・百周年記念ホール）

ギリシア恋愛譚と古代小説の起源

司会 京都大学教授	若島正
京都大学名誉教授	中務哲郎

閉会式 午後 3 時 55 分（本部構内・百周年記念ホール）

□閉会の辞

司会 関西学院大学教授	横内一雄
関西支部支部長・関西学院大学教授	小澤博